

## タイトル：京都府立綾部高等学校の生徒が、スイス連邦出身者と交流しました！

きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会事務局です。

今回は令和7年7月17日(木)に行われた、京都府立綾部高等学校の茶道部・書道部・華道部・ESS(英語クラブ)に所属している約50名の生徒と、スイス連邦出身の方々との国際交流や、お茶会によるおもてなしの様子をレポートします！

まずは、学校の門を入ったところで、生徒によるお出迎えがありました。

スイスと日本の国旗を振ってお迎えいただき、歓迎ムードでのスタートでした！

開会として、生徒から英語での挨拶、各来校者の自己紹介から交流が始まりました。

次に、第42回全国小・中学生箏曲コンクールにてグランプリを受賞している生徒による、迫力ある箏の演奏で歓迎ムードが更に高まりました。



学校紹介のPVを通して普段の学校生活を見ていただき、いよいよスタートです。

まずは、お茶会によるおもてなしが始まりました。

今回は立礼<sup>りゅうれい</sup>でのお点前の披露から英語による通訳での説明など、スイスの皆さんもお茶の世界を堪能されていました。

お菓子は、スイスの皆さんを迎えるために、「校内和菓子デザインコンテスト」を開催し、地元のお菓子屋さんのご協力で作っていただいたものです。

スイスの国花「エーデルワイス」をイメージした水菓子が振舞われました。

(水色の葛に白色の餡で作られたお菓子はもはや芸術作品でした。) 🍡



次に、部屋を移動して、ESS・書道部・華道部の活動紹介がありました。

ESSによる英語での地域に伝わる民話の朗読、書道部がこの日のために制作した軸の説明・紹介、華道部による生け花の披露など、日本の伝統的な文化を紹介し、スイスの皆さんにも実際に生け花にチャレンジしていただきました。

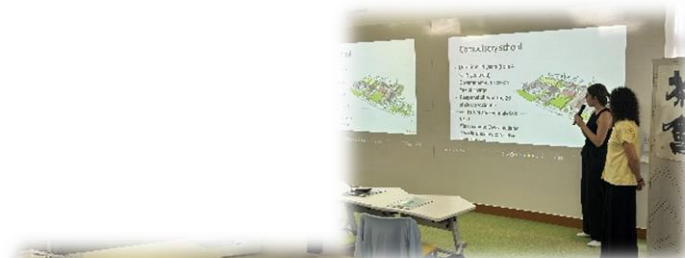
また、箏の演奏もチャレンジし、「さくら」を演奏したりして楽しい時間を過ごしました。



そして、いよいよスイスについての紹介です。

スイスのアニメ・食・生活など文化の紹介から始まり、学校教育、スイスパビリオン、喫茶文化の紹介など、短時間でありましたがスイスの魅力がぎゅっと詰まったお話を聞き、スイスを身近に感じる事が出来た時間となりました。

(英語による紹介でしたが、さすが高校生！ほとんどの生徒が理解しているようでした。)



最後に、本日参加された生徒・スイスの皆さんみんなで記念撮影！パシャ！

※レポートしている私はフランス語がわからないので、スイスの方々同士の会話はわかりませんでした (;;;ω°;)

